

■「親子で学び実践する子供のマネー編」で子供に学ばせること

◇保護者自身がお客様や社会に対して貢献している仕事の内容を棚卸しする

【仕事を通じた貢献(顧客等の問題解決、願望の実現)の具体的な内容を教えてください】

【なぜそのような貢献をお仕事として選びましたか？】

【仕事のために、日頃から勉強・練習・意識していること】

【その仕事に就くために学生時代・子供時代に実践したこと】

■お金の正しい使い方を子どもに見せる

◇保護者ご自身が経験した投資・自己投資・消費・浪費の具体例

【投資】お客さんや社会の役に立つことにお金や時間を使うこと

【自己投資】未来の自分に役立つことにお金や時間を使うこと

【消費】自分や家族の役に立つことにお金や時間を使うこと

【浪費】誰の役にもたたないことにお金や時間を使うこと

◇我が家の家計ルールを作る

『夫婦1年目のお金の教科書』読者の方は読者専用プレゼント「ざっくり見える家計術」式家計ルールシートを作成してください

■お小遣いを与える場合の考え方

◇我が家ではお小遣い制を導入しますか？

お小遣い制には、長所と短所がありますが、我が家ではお小遣い制を導入しますか？ご夫婦などご家族で話し合った上で、いずれかに をつけてください

我が家では小遣い制を導入しない

既に導入済

来月から導入する

子供が自分でお金を管理したい素振りを見せ始めたら

開始する年齢(学年)を決める : 年生(才)

■お小遣い導入時のお約束事

◇お小遣いについてのお約束(契約書)を作る

お小遣い制導入時に子どもに約束させる5項目を中心に、これに関連することがらを1枚にまとめたのが、「お小遣いについてのお約束(契約書)」です。お小遣い制を導入する場合に、1つのツールとしてご活用ください。

「お金のソムリエ式お小遣い制」では、「保護者が子供にお金を与えること」はしません
そうではなく、「子供のために必要なモノを買う保護者の権利義務の一部を子供に委託・移譲」します
その意味ではむしろ、お金を与えるのではなく、責任を与えると表現する方がよいかもしれません
このように、「お金のソムリエ式お小遣い制」では、厳密に言うと親子間に権利義務が発生するので、親子間で「お金のお約束シート(契約書)」を取り交わすことをお勧めします

大人の社会では、お金に関することはすべて契約書で定められていますから、お金と契約書とは切っても切り離せません。そこで、お小遣い制導入により、初めてお金の管理を始めるこのタイミングで、契約書とはどういうものを体験するのは、よい勉強になります。もちろん、活用するか否かはご家庭のご判断におまかせします。

(1)活用される場合、最初にこれをプリントし、保護者がまず内容を確認してください

(2)お約束ごとの条文のうち保護者が不要と判断したものについては、横線で消していただいて構いません

(3)保護者が追加で必要と考えるお約束ごとがある場合には、第20条に追加してください

(4)第6条の割合については、「お小遣い制導入の手順」のところでご案内します

(5)お小遣い制を導入する場合には、契約書を子供と一緒に読み上げて、同じ用紙2枚に親子でサインをしてお互いに大切に保管します

■お小遣い制導入の手順

◇準備ができたものにチェックしてください

お金のソムリエ式お小遣い帳

子供名義の預金口座

財布

封筒2通

◇お小遣い額算定ワーク

エクセルシート「お金のソムリエ式 お小遣い査定ワークシート」に直接ご入力ください(手書きでも構いません)

- 1.最初に上段の「1. ワークにあたって最初に決めること」の質問に従って、プルダウンからYES・NOをご選択ください
- 2.次に、「2. 小遣いに含める対象」の欄にご入力ください。

①まず「(1)お小遣いで買うもの～(5)家計で買うもの」の項目をご覧いただき、違和感のある項目があれば移動したり削除いただき構いません

②次に、「小遣いから出すものに○」の列にて、小遣いの対象項目とするものには○をクリックしてください

③その上で、各項目の単価と頻度に数字を入れていきます。具体的なイメージについては、右側の「備考」欄を参考にしてください

※回数欄の数字が大きくなりがちなので、小遣い月額も大きな金額になる傾向があります。従って、回数欄の数字については大胆にストレスをかけてください。もしくは、最初にスタートする段階では、お小遣い月額と表示された金額の半分の金額からスタートしても構いません。

※エクセルシートに直接ご入力される場合には、計算式が埋め込まれていますので、お小遣いの月額が自動計算されて表示されます

※次に、自動計算で表示された「毎月貯金する割合」をざっくりと丸めて、毎月貯金する割合を決めます。その割合をお小遣いについてのお約束(契約書)の第6条と、お金のソムリエ式お小遣い帳の「合計額の○%⇒貯金」欄に転記します

- 3.最後に年次や年齢による年功序列制を導入する場合には、ざっくりとしたイメージをシートの下段「3.我が家の小遣いの目安」にご記入ください

◇我が家のお小遣い管理ルールを決める

【臨時収入があった場合、お財布に入れてよい金額は1ヶ月あたりいくらにしますか？】

【貯金袋にいくら以上溜まったら通帳に入れますか？】

【お年玉は、いくらまでを使わせて良いルールとしますか？】

◇お小遣いの使い途について我が家で禁止するもの

(1)次のうちお小遣いの使い途として不適切と思うものに✓をしてください

糖質の多い飲み物

糖質の多いお菓子

食品添加物の多いお菓子

食品添加物の多い飲み物

漫画本

ゲームセンター

その他 (以下の余白に追記)

(2)NGとしたものをお小遣い契約書の第14条に追記して、原案を完成させてください